斉藤なおひとから皆さまへの約束

地方ビジネスに活気を

中小企業、小規模事業所の事業承継、雇用維持を総合的に支援します。環境、エネルギー分野など新領域への事業展開、幅広い世代の起業意欲を後押しします。収入アップだけでなく、自己実現できる新しい働き方を進めます。女性が働きやすく、経済的に自立できる環境を整え、男女の賃金格差を是正します。

人づくりは国の礎

幼稚園・保育園・小学校が円滑に連携・接続できる体制を進めて、幼児期と児童期における公教育の質を高め、基礎学力の定着を図り、多様な領域の優れた才能を伸ばすなど、子ども本位の教育政策を展開します。また教育環境に恵まれなかったり、学校に馴染めなかったりする子どもにも学びの機会を均等に与えます。

将来世代への責任

原子力政策の柱である核燃料サイクル事業を堅実に推進するため、国民の幅広い理解と支持を得られるよう力を尽くします。
電源構成に占める再生可能エネルギーの比率を高めるため、再エネを使いやすい形で提供できるよう技術開発を促し、脱炭素化を着実に進めます。２０５０年カーボンニュートラルの実現に向け、既存の原子力発電所もグリーンエネルギーとして、安全確保を大前提に稼働・建設の再開を求めます。

子どもの希望を育む

妊娠、出産から子育てにわたって切れ目のない支援を提供するにあたり、量的拡充と質の向上を図ります。そして貧困、児童虐待の世代間連鎖を断ち切るため、苦しむ子やその親に対して広く、深く支援が行き渡るような仕組みを構築します。また里親、養子縁組制度を子どもの幸せにつなげるために継続的な支援体制を拡充します。

未来に財産を残す

取り返しのつかない自然破壊を伴う再生可能エネルギーの導入は認められません。持続可能なエネルギー確保と豊かな自然環境保全の両立を図ります。日常生活に溶け込んでいる農林水産業の技能は地域に密着した文化であり、貴重な産業遺産です。技能の可視化など次世代に伝承できる仕組みをつくり、先人たちが営々と時間をかけて築き上げた風景を守っていきます。

持続可能な農林畜水産業

海外の消費者が求める高品質な各地域の産物をより多く売り込むことができるよう、輸出に意欲的な農業者・畜産業者・漁業者を支援し、所得向上につなげることを目指します。コロナ禍で需要減のコメは市場隔離効果を持つ特別枠を設け、国策として中長期的な制度に基づいた見直しに力を入れます。水産資源を適切に管理し、収益性の高い操業体制へ転換するとともに、成長産業化を実現するために漁業を取り巻く構造的な課題への対応に取り組みます。

日本のカタチを示す

憲法改正は自民党の党是です。「基本的人権の尊重」「国民主権」「平和主義」の基本原理は継承し、激動する時代に即した現実的な改正を行うべきと考えます。今年５月で施行から７５年を迎えた最高法規の在り方について、国民的議論を喚起し、改憲機運を醸成したい。ウクライナに侵攻したロシア、軍事大国化する中国、ミサイル発射を繰り返す北朝鮮など、日本を取り巻く安全保障環境は一層厳しさを増しています。国民の生命・安全・財産を毅然と守り抜き、経済や食料の観点でも国益を守るため、現実主義に基づき新たな安全保障戦略を練り上げる必要があると考えます。

愛郷一進

国の難題とがっぷり四つ！

経歴

- 日本大学経済学部卒業
- 大相撲 関脇 追風海
- 弘前大学医学研究科研究生（期間満了）
- 板柳町議会議員選挙で初当選
- 青森県議会議員選挙で当選（３期目）

自由民主党公認

斉藤（さいとう）なおひと

47歳